



刊行日 十月廿五日
毎月 十日廿五日
編輯人 小林康二
發行所 四倉新報社
印刷所 四倉新報社

昭和三年より實行される、陪審裁判の概要

陪審法の實施により昭和三年より實行される。陪審裁判は國民で三十歳以上の男子... 陪審員は、専門の以上納めて居り読み書きの... 裁判官の外に素人の人々が出來得る人である。

磐城無盡商會

契約高三百萬圓

磐城無盡商會は大正十年に當る事は世上一般に俱に... 契約高三百萬圓と云ふ成績を示し、縣下産業出來るのである。

日本新八景に 入選せる新舞子

於四倉町祝賀會開催

東日社募集の日本新八景投由、又青年同盟會にては道... 舞子は審査員諸氏の公平なつてする新八景投票以來...

鐵骨火の見櫓建設の 決算報告を見て

組頭戸田兵藏氏に 一言呈す

四倉町中央に建設せる鐵骨火の見櫓は、有志寄附行爲... 第一支出 一金五百七拾圓也

高燭鐵柱街燈建設 四倉電氣會社の 犠牲的奉仕計畫

四倉電氣株式會社が新妻社點燈料金も二百燭光金三圓... 高燭鐵柱街燈建設に着手せしめ、他會社では點燈者の...

調査委員候補者 長谷川豊之助氏に決す

土地賃賃價格調査委員の選あらう。推薦狀 舉は愈々來る廿五日一齋に... 長谷川豊之助氏を推薦致し候間御賛成

右推薦ス 長谷川豊之助君

四倉町政友同志一同 四倉町有志一同

株式平銀行 第六拾貳期營業報告 貸借對照表

Table with financial data including 資本金 (Capital), 負債 (Liabilities), 利益金 (Profits), and other financial metrics.

株式平銀行

右之通り候也 昭和二年七月 專務取締役 山崎三郎 常務取締役 木村 濱治 取締役 堀江 正治 同 高岡唯一郎 同 白井 博之 同 常任監査役 新田目善次郎 同 監査役 安島重三郎 同 同 吉田禮次郎 同 同 追及監査役 全員満期改選ノ 處 孰レモ再選重任ニ決セリ